

第 7 章 俳句の削除

- 7 . 1 俳句を 1 件削除する
- 7 . 2 連続する俳句を削除する
- 7 . 3 任意の俳句を削除する
- 7 . 4 削除した俳句を復活する

本章では、俳句の削除方法について説明を行います。
俳句三昧では、単数および複数の俳句の削除が可能です。
削除方法については、第 7 章の第 1 節～第 3 節をご参照ください。

また、誤って削除してしまった俳句の復活方法についても、本章で説明しています。
俳句の復活方法は第 4 節をご参照ください。

7 俳句の削除

本章では俳句の削除方法について説明します。

俳句の削除は ~ のいずれかの手順で行います。

また、誤って削除してしまった俳句の復活方法についても、あわせて説明しています。

| | |
|-----------|-------|
| 俳句 1 件の削除 | 7 . 1 |
| 連続する俳句の削除 | 7 . 2 |
| 任意の俳句の削除 | 7 . 3 |
| 削除した俳句の復活 | 7 . 4 |

7 . 1 俳句を 1 件削除する

(1) 削除したい俳句の選択

削除を行うためには、まず、削除対象となる俳句を、一覧リストから選択する必要があります。

削除したい俳句の上でマウスの左ボタンを 1 回押すと、その俳句が青色表示に変わります。この青色表示に変化した俳句が削除対象となります。

| 番号 | 俳句 | 詠んだ日 | 作者 | 詠んだ |
|----|------------------|------|------|-----|
| 1 | 元日の富士に逢ひけり馬の上 | | 夏目漱石 | |
| 2 | 吾が影の吹かれて長き枯野かな | | 夏目漱石 | |
| 3 | 後に鳴き又先に鳴き鶉かな | | 夏目漱石 | |
| 4 | 行く年や猫うづくまる膝の上 | | 夏目漱石 | |
| 5 | 行けど萩行けど薄の原広し | | 夏目漱石 | |
| 6 | 行秋や博多の帯の解け易き | | 夏目漱石 | |
| 7 | 降りやんで蜜柑まだらに雪の船 | | 夏目漱石 | |
| 8 | 菜の花の遥かに黄なり筑後川 | | 夏目漱石 | |
| 9 | 昨日しぐれ今日又しぐれ行く木曾路 | | 夏目漱石 | |
| 10 | 寺町や土堀の隙の木瓜の花 | | 夏目漱石 | |
| 11 | 時雨るるは平家につらし五家荘 | | 夏目漱石 | |
| 12 | 時鳥厠半ばに出かねたり | | 夏目漱石 | |
| 13 | 嶋立つや礎残る事五十 | | 夏目漱石 | |
| 14 | 若草や水の滴る蜩籠 | | 夏目漱石 | |
| 15 | 取り留むる命も細き薄かな | | 夏目漱石 | |
| 16 | 秋の空浅黄に澄めり杉に斧 | | 夏目漱石 | |
| 17 | 秋の江に打ち込む杭の響かな | | 夏目漱石 | |
| 18 | 秋はふみ吾に天下の志 | | 夏目漱石 | |
| 19 | 秋雨や蕎麦をゆでたる湯の匂 | | 夏目漱石 | |
| 20 | 秋暑し癒えなんとして胃の病 | | 夏目漱石 | |
| 21 | 秋晴に病間あるや髭を剃る | | 夏目漱石 | |

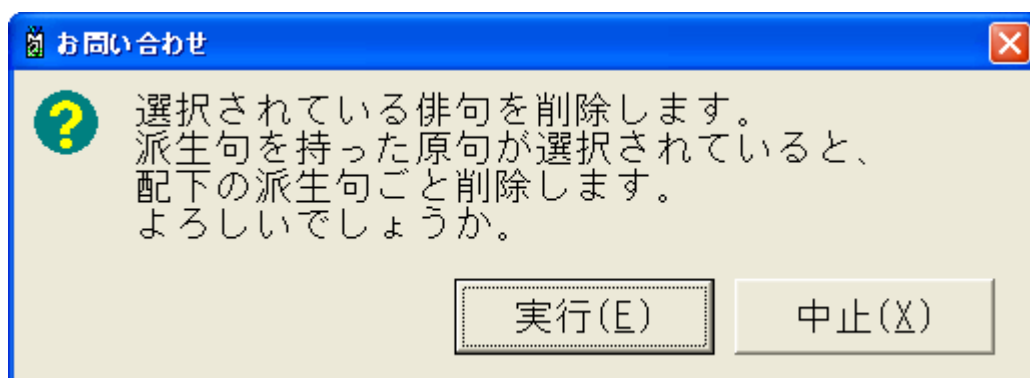
俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。

(2) 削除の実行

削除したい俳句が青色に表示されている状態で、編集メニューから「削除」を選びます。



すると、以下の確認ウインドウが開くので、削除する場合は「実行」を選択します。なお、ここで「中止」ボタンを選択すると、削除は実行せずに一覧画面に戻ります。



7.2 連続する俳句を削除する

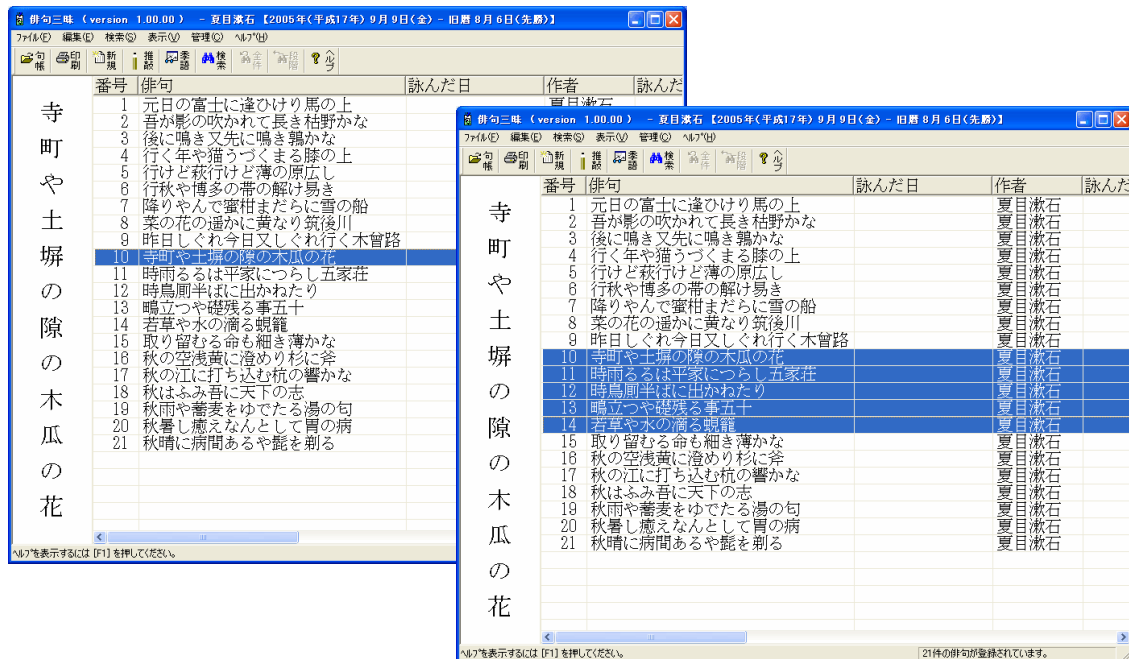
俳句三昧のプログラムでは、複数の俳句を削除対象として、一括削除することも可能です。

連続する複数の俳句を一括削除する場合の手順は以下の通りです。

まず一覧リストから、削除したい最初の俳句を選択します。

目的の俳句の上で、マウスの左ボタンを1回押すと、その俳句が青色表示に変わります。

俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。



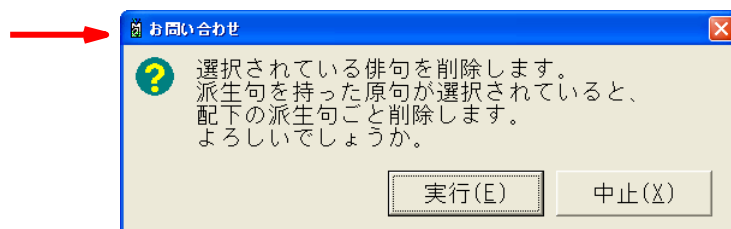
次に、削除したい最後の俳句を選択します。

キーボードの[shift]キーを押しながら、同時に、目的の俳句の上でマウスの左ボタンを押すと、連続した複数の俳句が選択できます。

削除したい複数の俳句が青色に表示されている状態で、編集メニューから「削除」を選びます。



以下の確認ウインドウが開くので、ここで「実行」ボタンを選択すると、一括削除を実行します。



7.3 任意の俳句を削除する

キーボードの[Ctrl]キーを押しながら、同時に、目的の俳句をマウスの左ボタンで押すと、飛び飛びの（連続ではない）任意の俳句が選択できます。

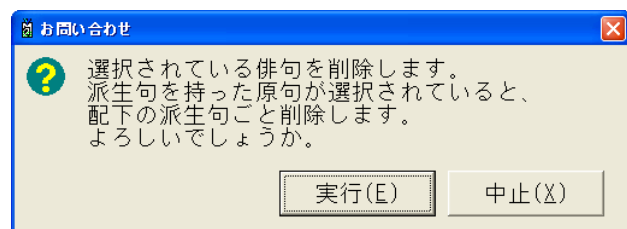
| 番号 | 俳句 | 詠んだ日 | 作者 | 詠んだ |
|----|------------------|------|------|-----|
| 1 | 元日の富士に逢ひけり馬の上 | | 夏目漱石 | |
| 2 | 吾が影の吹かれて長き枯野かな | | 夏目漱石 | |
| 3 | 後に鳴き又先に鳴き鶉かな | | 夏目漱石 | |
| 4 | 行く年や猫うづくまる膝の上 | | 夏目漱石 | |
| 5 | 行けど萩行けど薄の原広し | | 夏目漱石 | |
| 6 | 行秋や博多の帯の解け易き | | 夏目漱石 | |
| 7 | 降りやんで蜜柑まだらに雪の船 | | 夏目漱石 | |
| 8 | 菜の花の遥かに黄なり筑後川 | | 夏目漱石 | |
| 9 | 昨日しぐれ今日又しぐれ行く木曾路 | | 夏目漱石 | |
| 10 | 寺町や土堀の隙の木瓜の花 | | 夏目漱石 | |
| 11 | 時雨るるは平家につらし五家荘 | | 夏目漱石 | |
| 12 | 時鳥厠半ばに出かねたり | | 夏目漱石 | |
| 13 | 嶋立つや礎残る事五十 | | 夏目漱石 | |
| 14 | 若草や水の滴る蜷籠 | | 夏目漱石 | |
| 15 | 取り留むる命も細き薄かな | | 夏目漱石 | |
| 16 | 秋の空浅黄に澄めり杉に斧 | | 夏目漱石 | |
| 17 | 秋の江に打ち込む杭の響かな | | 夏目漱石 | |
| 18 | 秋はふみ吾に天下の志 | | 夏目漱石 | |
| 19 | 秋雨や蕎麦をゆでたる湯の匂 | | 夏目漱石 | |
| 20 | 秋暑し癒えなんとして胃の病 | | 夏目漱石 | |
| 21 | 秋晴に病間あるや髭を剃る | | 夏目漱石 | |

俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。

削除したい複数の俳句が青色に表示されている状態で、編集メニューから「削除」を選びます。

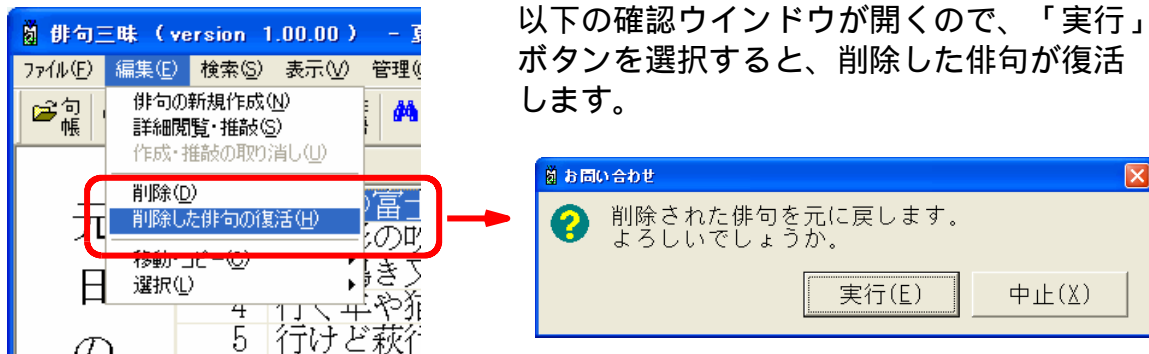


以下の確認ウインドウが開くので、ここで「実行」ボタンを選択すると、一括削除を実行します。



7.4 削除した俳句を復活する

誤って削除した俳句を復活させるためには、編集メニューから「削除した俳句の復活」を選んで実行します。



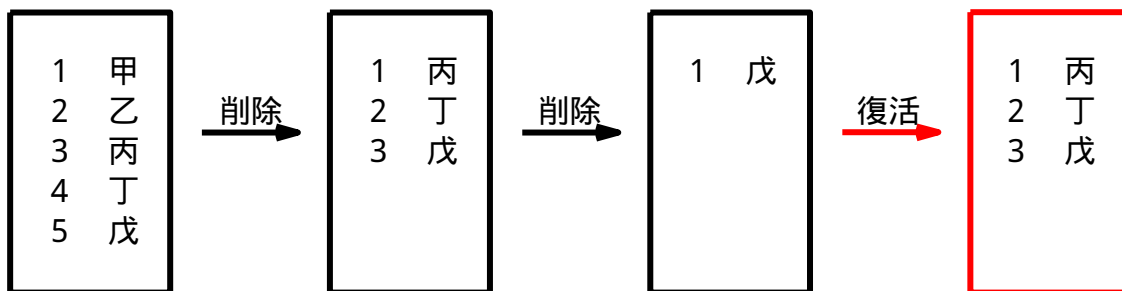
俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。

重要です！！

削除した俳句の復活は、一番最後に削除した俳句が対象です。

たとえば、甲乙丙丁戊の5件の俳句があるものとします。（図1）
まず、1回目の削除操作として、「甲」と「乙」を削除し、（図2）
さらに、2回目の削除操作で「丙」と「丁」を削除したものとします。（図3）

最初（図1） 甲乙削除（図2） 丙丁削除（図3） 復活（図4）



この（図3）状態で、「削除した俳句の復活」を実行すると、直前の削除操作で削除した「丙」と「丁」のみが復活します。（図4）
これより以前に削除した「甲」と「乙」は、復活させることができません。
削除操作は十分に注意して実行するよう、お気を付け下さい。